

～絢爛のロマン～

KLAVIER QUARTETT

高木和弘 (ヴァイオリン)、 田中佑子 (ヴィオラ)、
クリストフ・ヘンケル (チェロ)、 児嶋一江 (ピアノ)



11月1日(日)

14:00 START [13:30 OPEN]

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

〒530-0047 大阪市北区西天満 4-15-10
(梅田新道・東南角 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)
TEL: 06-6363-0311

Program

- ▼R. シューマン : ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.47
R.Schumann : Klavierquartett Es-Dur op. 47
- ▼R. シュトラウス : ピアノ四重奏曲 ハ短調 op.13
R.Strauss : Klavierquartett c-moll op. 13

チケット (全席自由席) 7/31日(金) 販売

一般前売 ¥5,000- 当日 ¥5,500-

[友の会会員・前売 ¥4,500- 当日 ¥5,000-]

VI. 高木 和弘

Kazuhiro TAKAGI (ヴァイオリン)

© 八木毅



6歳よりバイオリンを始め、国内外の多数のコンクールで受賞。主な賞歴は1997年ブリュッセル・エリザベート王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーヴ国際コンクール第3位(1位なし)など。国内では、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭大賞受賞、2007年度第19回ミュージック・ベングラス音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。これまでに和波孝福、森悠子、エドワード・ウルブソン、エドワード・シュミーターの各氏に師事。

国内外のオーケストラのソリストとして大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、東京交響楽団、ベトナム国立響、ウエルテンベルグ・フィルハーモニーなどと協演。現在、神戸市室内管弦楽団首席コンサートマスター、シアターオーケストラトウキョウゲストコンサートマスター、長岡京室内アンサンブルメンバー、タラス室内交響楽団コンサートマスター(タラス、アメリカ)、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、A Hundred Birdsのバイオリニストとしても演奏活動を展開中。

また、様々なコンクール審査を行い、後進の指導にも力を入れている。



Vc. クリストフ・ヘンケル

Christoph HENKEL (チェロ)

6歳でチェロを始め、E.フョイアマンの弟子であるG.U.V. ヒューローに師事。全ドイツコンクール優勝。DAAD等の奨学金を得てアメリカでJ.シュタルケルに師事。インディアナ大学でシュタルケルの助手となり「アーティストディプロマ」を取得。数々のコンクール優勝後、演奏キャリアをスタート。イリノイ、ミシガンの州立大学に招聘される。北ドイツ交響楽団、フランクフルト放送交響楽団で首席チェロ奏者を務めた後、ドイツ人最年少26歳でフランクフルト音楽大学教授就任、43年間この職に就く。ラジオ、TV出演、受賞CD(ドイツ・グラモフォン、EMI Electrolaなど)でソリストおよび室内楽奏者として世界的な名声を博す。J.S.バッハ：無伴奏組曲、ゴッティ：無伴奏ソナタ、ベートーヴェン：ピアノとチェロの作品の録音は熱狂的な賞賛を受けた。ライプツィヒ、ノイマン、インバル等著名な指揮者の下、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン、ハンブルグ、フランクフルト等の放送交響楽団と協演。アンズバッハのバッハ週間、モントルー音楽祭、シュヴェツィンガー音楽祭、スラドのカザルス音楽祭等にソリスト出演。幅広いレパートリーは、ソロ・室内楽の全作品を網羅している。

ご予約



高木和弘オフィシャルファンクラブ「倶楽部ササノハ」
TEL:090-3189-0119
takagi.violin.sasanoha@gmail.com

ザ・フェニックスホールチケットセンター
TEL:06-6363-7999 (平日 10:00 ~ 17:00)

【主催】高木和弘オフィシャルファンクラブ「倶楽部ササノハ」

【協賛】あいおいニッセイ同和損害保険株式会社/あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

【後援】(公財)日本ピアノ教育連盟・関西支部 / 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ヒティナ)

Va. 田中 佑子

Yuko TANAKA (ヴィオラ)

© 八木毅



四天王寺高校卒業。相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業、同大学音楽専攻科修了。在学中、斎藤秀雄奨学金を授与される。全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部第2位、和歌山音楽コンクール大学・一般の部第1位等、受賞。京都青山音楽記念館バロックザールにて2009年ソロリサイタル、2012年デュオリサイタルを開催。2020年大阪と東京で無伴奏ヴァイオリンリサイタルを開催。ポーランド、フランス、ニューヨーク、アルバなどでの講習会、演奏会に多数参加。グシシュトフ・ヤコヴィッチ、ジェラルド・ブーレ、アレクサンドロ・モッチア、安紀・ソリエール、ジェローム・アコカ、ラファエル・ベル、ミハエル・ゴッペルマン、ヴィクトール・ヒカイゼン、エドワード・シュミーター、シモン・ゴヨー、ランドルフ・ケリー各氏のレッスンを受講。これまでに、高瀬乙慈、曾我部千恵子、小栗まち絵、岸邊百雄、森悠子、佐藤一紀、高木和弘の各氏に師事。長岡京室内アンサンブルメンバー。



Pf. 児嶋 一江

Kazue KOJIMA (ピアノ)

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学・同大学院を経て、国際ロータリー財団奨学生として国立ミュンヘン音楽大学に留学、同マスターコースを修了。金澤孝次郎、島崎清、井口秋子、小林仁、クラウス・シルデの各氏らに師事。日本音楽コンクール入賞、ジュネーブ国際音楽コンクール入賞。全ドイツ音楽コンクールで優勝。海外派遣コンクール河合賞を受賞。滋賀県文化奨励賞受賞。東京藝術大学講師、相愛大学音楽学部教授を歴任。コンクール審査、公開講座等も数多く行う。東京、大阪、ベルリン、ハンブルグなど各地でソロリサイタルを行う他、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、京都市交響楽団などと協演。また、K.スズケ、R.オレタ、小栗まち絵、榎本大進(Vn)、C.ヘンケル、W.ベッチャー(Vc)、H.P.シュー、G.タルケヴィ(Tp)、R.ウラトコヴィッチ(Hr)、B.スローカー、I.バウスフィールド(Tb)等、世界的な著名ソリストとの室内楽共演では、共演者から圧倒的な音楽的信頼を寄せられていて、NHKをはじめ放送出演、CDレコーディング等、ソロ及び室内楽で幅広い活躍が続けている。

倶楽部ササノハ

